

はじめに

天然アユ生態調査実行委員会では、矢作川の天然アユをはじめ在来生物の保全のために2017年から河床改善実験、通称『ソジバ実験』に取り組みました。実験の詳細については委員会を年に数回開催し、実験デザイン、調査方法、結果報告を共有し、協議を繰り返して進めてきました。

本来、『ソジバ実験』の成果報告は、2020年2月に予定していた「豊田市矢作川研究所シンポジウム」で紹介し、多くの方々のご批判をいただきたいと思っておりました。しかし、新型コロナウイルスが流行し、やむなくシンポジウムの開催を断念しました。そこで、予定していたソジバ実験の報告（矢作川研究 No. 25より転載）、情報提供および実験の成果と課題についての座談会の内容をこの冊子にまとめることにしました。矢作川の河床環境の問題を直視した内容ですが、矢作川にご興味を持ってくださっている方々に是非ともお目通しをいただき、ご意見、ご助言を寄せていただきたく思います。

矢作川の様々な恩恵を将来に繋げるためには、河川環境をよりよい方向に導くことが必要です。そのためには、流域住民の皆さん、河川管理者、利水団体関係者、研究者、アユ釣りなどのレジャーやスポーツで利用されている方々などと一緒に、現在の河川環境の問題を共有し、対策を打ち出すことが重要と考えております。この冊子もその一助になることを願っています。

天然アユ生態調査実行委員会

アドバイザー：たかはし河川生物調査事務所 所長 高橋 勇夫

アドバイザー：中部大学 教授 村上 哲生

アドバイザー：愛知工業大学 教授 内田 臣一

アドバイザー：愛知工業大学 准教授 赤堀 良介

会長： 矢作川漁業協同組合 学識経験理事 伊藤 昌明

委員： 矢作川天然アユ調査会 会長 新見 克也

委員： 国土交通省中部地方整備局豊橋河川事務所
事業対策官 佐藤 嘉紀

委員： 愛知県豊田加茂建設事務所 河川整備課長 牧 昌志

委員（監事）： 豊田市建設部 河川課長 中川 啓二

委員： 豊田市矢作川研究所 所長 酒井 斉

事務局： 豊田市矢作川研究所

(敬称略、2021年3月現在)